

経済支援についてのご案内

(学費納付の際にご検討ください)

1. 奨学金

奨学金は大学独自の奨学金の他、独立行政法人日本学生支援機構奨学金、地方公共・民間育英団体が募集する奨学金がありますが、これらすべての奨学金は概ね4月初旬に受付します。また、独立行政法人日本学生支援機構奨学金は秋季にも高等教育の修学支援新制度として給付奨学金（大学、短期大学が対象）の申込受付を予定しており、貸与奨学金についても申込受付を行います。詳細は、大学ホームページにてご案内します。

生活状況が大きく変化し、家計が急変した世帯に対しては、次の奨学金制度があります。

◎家計が急変した世帯に対する奨学金制度

①近畿大学応急奨学金

年額 60 万円を一括貸与。連帯保証人 2 名（別生計）が必要。

家計支持者の失職・破産・事故・病気・死亡もしくは火災・風水害等により、家計が急変したため緊急に奨学金が必要になった世帯。

②近畿大学災害特別奨学金

年額 60 万円を一括貸与。連帯保証人 2 名（別生計）が必要。

過去 5 年以内に災害に遭い、「り災証明書」が発行され、経済的理由により修学が困難なため緊急に奨学金が必要になった世帯。

③独立行政法人日本学生支援機構 緊急採用奨学金・応急採用奨学金・家計急変（給付奨学金）

- ・月額貸与。月額は学種・通学形態により異なる。緊急採用（無利息）と応急採用（利息有）の二種類あり。人的保証（連帯保証人および保証人）または機関保証（保証料の支払い）の選択可。失職、破産、事故、病気、死亡等若しくは火災、風水害の災害等により家計が急変し、事由が発生してから 12 カ月以内に奨学金の必要が認められる世帯。

- ・家計急変（給付奨学金）は、月額給付（大学、短期大学が対象）。月額は、通学形態により異なる。死亡、事故又は病気により 3 カ月以上就労が困難、非自発的失業、震災・火災・風水害等に被災し、指定された事由に該当する等で家計が急変している世帯。事由が発生してから 3 カ月以内に申込が必要。

※申込には家計の急変したことが確認できる資料の提出が必要です。

上記の条件に該当する場合は各キャンパスの奨学金担当窓口にご相談ください。

※奨学金に関する問い合わせ先

東大阪キャンパス	TEL (06) 4307-3064 (学生部奨学金担当)
奈良キャンパス(農学部)	TEL (0742) 43-1849 (学生支援課)
おおさかメディカルキャンパス(医学部)	TEL (072) 288-7222 (学務課)
おおさかメディカルキャンパス(看護学部)	TEL (072) 288-6861
和歌山キャンパス(生物理工学部)	TEL (0736) 77-3888 (教務・学生担当奨学金係)
広島キャンパス(工学部)	TEL (082) 434-7007 (学生担当奨学金係)
福岡キャンパス(産業理工学部)	TEL (0948) 22-5655 (学生支援課)

※奨学金の詳細は、近畿大学ホームページをご覧ください(所属キャンパスのホームページ情報も合わせてご確認ください)。

<https://www.kindai.ac.jp/campus-life/tuition-scholarships/>



(裏面もご覧ください)

2.近畿大学提携ローン「オリコ学費サポートプラン」

「オリコ学費サポートプラン」は近畿大学が株式会社オリエントコーポレーション(通称オリコ)とローン提携したもので、各種奨学金制度と同様に学生(学費負担者)に対して経済的な支援を行うことを目的としています。オリコが学費等を大学に立替払いして、利用者はオリコに分割返済することができるため、一時的な負担を軽減することができます。

※取扱上限額は、500万円、700万円(薬学部のみ)、1,000万円(医学部のみ)で、実質年率3.5%(固定)
注)令和8年2月現在の金利

「オリコ学費サポートプラン」についてのお問い合わせはオリコ学費サポートデスクまで
Tel (0120)517-325 (※フリーダイヤル)

大学のホームページからも申し込みできます。
大学のHP→学生生活・留学/就職→学費・奨学金
→奨学金・特待生等一覧→教育ローン



3.日本政策金融公庫「国の教育ローン」

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」は、無担保のうえ低金利(年3.55%(固定金利・保証料別)。母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円(所得132万円)以内の方または、子供3人以上(注)の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方は年3.15%(固定金利・保証料別) 令和8年2月2日現在)で、その他の融資条件も他の金融機関に比べて緩やかです。

利用できるのは大学院・大学・短大の保護者で、学生一人につき350万円までの融資が受けられます。また、在学中でも限度枠の範囲ならいつでも利用できます。

(注)お申込みいただく方の世帯で扶養しているお子様の人数をいいます。年齢、就学の有無を問いません。

「国の教育ローン」についてのお問い合わせは教育ローンコールセンターまで
Tel (0570)008656

日本政策金融公庫ホームページ
<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>